［会員校用］

公益財団法人全国学校農場協会研究局

研究局　教育課程専門部「栽培系学科部会」

「農場設備におけるICTの活用状況・課題と授業への導入」に関するアンケート

　質問用紙は３枚（内１枚は提出についての連絡等）あります。栽培系関連学科または栽培系関連教科担当者が回答して下さい。回答はExcel集計表に入力し、下記の提出先にメールで送信下さい。質問用紙、Excel集計表は公益財団法人全国学校農場協会ＨＰからダウンロードして下さい。

本アンケートは、関東支部（東京、神奈川、埼玉、千葉、群馬、栃木、茨城、山梨、静岡）の各校を対象に実施いたします。

以下、**Excel集計表のシート①～③**に回答して下さい。

　　提出期限　令和２年９月２３日(水)

「農場設備におけるＩＣＴの活用状況・課題と授業への導入について」【栽培系学科部会】

　近年、産業や教育、医療等の各分野においてＩＣＴ技術の活用が行われ、それにより生産性の向上やデータの有効活用、また、業務の効率化による人材不足解消など、今後もさらなる発展が期待されている技術と言えるのではないでしょうか。

このＩＣＴ技術が、我々、農業教育の現場においていかに活用され、また、今後どのような可能性が期待されるかを調査研究することを、栽培系学科部会の研究テーマとします。

つきましては、各校の現段階のＩＣＴ技術活用状況、今後導入予定のＩＣＴ技術、導入を希望するＩＣＴ技術についてアンケートのご協力をお願いいたします。

（１）№（下記参照）、都道府県名、学校名、学校分類、アンケートに回答する学科・系列名について、入力または該当する欄へ〇を入力ください。同一校において複数の学科・系列でお答えいただく場合はExcelの各行にご入力をお願いします。該当するＩＣＴ機器等がない場合には、問１の欄に「該当なし」と入力いただき、問2以降のアンケートにお答えいただく必要はありません。

（２）現在、すでに導入しているＩＣＴ技術の活用状況についてお答えください。

問１　すでに活用しているＩＣＴ機器・機械・アプリケーションの種類について、下記の例を参考に

お答えください。（複数該当する場合は次の行に入力ください。該当するものがない場合は

「該当なし」とお答えいただき、問2以降の問にお答えいただく必要はありません。）

　問２　該当のＩＣＴ機器等をどのように活用しているか、下記の例を参考にお答えください。

　問３　該当のＩＣＴ機器等を導入するにあたり、どの程度の費用を必要としたかお答えください。

（概算で結構です。）

　問４　該当のＩＣＴ機器等を活用するにあたり、年間でどの程度のランニングコスト（通信料や点検

費用等）を必要とするかお答えください。（概算で結構です。）

　問５　該当のＩＣＴ機器等を導入するにあたり、導入を希望してから活用するまでどの程度の期間を

要したかをお答えください。

　問６　該当のＩＣＴ機器等を、どのようにして教育活動（授業等）で活用しているかお答えください。

（３）今後、導入を予定しているＩＣＴ技術についてお答えください。

問１　導入を予定しているＩＣＴ機器・機械・アプリケーションの種類について、下記の例を参考に

お答えください。（複数該当する場合は次の行に入力ください。該当するものがない場合は

「該当なし」とお答えいただき、問2以降の問にお答えいただく必要はありません。）

　問２　該当のＩＣＴ機器等をどのように活用する予定か、下記の例を参考にお答えください。

　問３　該当のＩＣＴ機器等を導入するにあたり、どの程度の費用を必要とするかお答えください。

（概算で結構です。）

　問４　該当のＩＣＴ機器等を導入した場合、年間でどの程度のランニングコスト（通信料や点検費用

等）が必要になるかお答えください。（予想される金額で結構です。）

　問５　該当のＩＣＴ機器等を導入するにあたり、導入を希望してから活用するまでどの程度の期間を

必要としそうかをお答えください。（予想される金額で結構です。）

　問６　該当のＩＣＴ機器等を、どのようにして教育活動（授業等）で活用していく予定かお答えくださ

い。

（４）今後、導入したいと考えているＩＣＴ技術についてお答えください。

問１　導入したいと考えているＩＣＴ機器・機械・アプリケーションの種類について、下記の例を参考

　　　にお答えください。（複数該当する場合は次の行に入力ください。該当するものがない場合は

「該当なし」とお答えいただき、問2以降の問にお答えいただく必要はありません。）

　問２　該当のＩＣＴ機器等をどのように活用したいか、下記の例を参考にお答えください。

　問３　該当のＩＣＴ機器等を導入するにあたり、どの程度の費用を必要とするかお答えください。

（概算で結構です。）

　問４　該当のＩＣＴ機器等を導入した場合、年間でどの程度のランニングコスト（通信料や点検費用

等）が必要になるかお答えください。（予想される金額で結構です。）

　問５　該当のＩＣＴ機器等を導入するにあたり、導入を希望してから活用するまでどの程度の期間を

必要としそうかをお答えください。（予想される金額で結構です。）

　問６　該当のＩＣＴ機器等を、どのようにして教育活動（授業等）で活用していけるかお答えくださ

い。

[問１のＩＣＴ機器・機械参考例]

ドローン　　ＧＰＳ付農業機械　　インターネットを利用した記録サービス（ｱｸﾞﾘﾉｰﾄ・ﾊﾟﾃﾞｨｳｫｯﾁ等）　　家畜個体管理システム（育成記録・牛歩・乳量・飼料管理等）　森林管理システム・果樹管理システム

人工衛星等を活用したセンシングシステム・遠隔・自動水門開閉装置・温室管理システム　等

[問２の活用例]

農場管理　　　育成・収穫　　　収穫物品質の向上　　　収量増加　　　労力の削減（教員・生徒）

授業時間確保　　　教科指導　　データ管理　　　学校のＰＲ　　企業との連携　　　安全対策　　等

※上記のものはあくまで例ですので、実際に活用している機器や事例などご自由にお書き下さい。

　　アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートの提出は下記までＥメールでお願いします。なお、締め切りは、令和２年９月２３日（水）までとさせていただきます。提出に際してのファイル名はＮＯ、都県名、学校名でお願いします。例「１０埼玉県〇〇高校」

　大変お忙しいところ恐縮ですが、何卒ご協力お願いいたします。

　　　　　埼玉県立いずみ高等学校　　教諭　　池田裕明

　　　　　〒３３８－０００７　　埼玉県さいたま市中央区円阿弥７－４－１

　　　　　ＴＥＬ：（０４８）８５２－６８８０　　　ＦＡＸ：（０４８）８４０－１０４７

　　　　　ＭＡＩＬ：ikeda.hiroaki.d9@spec.ed.jp　までお願いします。

　令和２年度　公益財団法人　全国学校農場協会　研究局 教育課程専門部「栽培系学科部会」

部会長　池田　裕明　（埼玉県　　いずみ高等学校）

　林　　賢一　（栃木県　　矢板高等学校）

　　　　　　　　松村　哲夫　（群馬県　　伊勢崎興陽高等学校）

　　　　　　　　望月　剛康　（静岡県　　磐田農業高等学校）

都道府県番号

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| NO | 都道府県名 | NO | 都道府県名 | NO | 都道府県名 | NO | 都道府県名 | NO | 都道府県名 |
| 1 | 北海道 | 11 | 千葉県 | 21 | 長野県 | 31 | 鳥取県 | 41 | 佐賀県 |
| 2 | 青森県 | 12 | 茨城県 | 22 | 愛知県 | 32 | 島根県 | 42 | 長崎県 |
| 3 | 岩手県 | 13 | 栃木県 | 23 | 岐阜県 | 33 | 岡山県 | 43 | 熊本県 |
| 4 | 宮城県 | 14 | 群馬県 | 24 | 三重県 | 34 | 広島県 | 44 | 大分県 |
| 5 | 秋田県 | 15 | 山梨県 | 25 | 滋賀県 | 35 | 山口県 | 45 | 宮崎県 |
| 6 | 山形県 | 16 | 静岡県 | 26 | 京都府 | 36 | 徳島県 | 46 | 鹿児島県 |
| 7 | 福島県 | 17 | 新潟県 | 27 | 大阪府 | 37 | 香川県 | 47 | 沖縄県 |
| 8 | 東京都 | 18 | 富山県 | 28 | 兵庫県 | 38 | 愛媛県 |  |  |
| 9 | 神奈川県 | 19 | 石川県 | 29 | 奈良県 | 39 | 高知県 |  |  |
| 10 | 埼玉県 | 20 | 福井県 | 30 | 和歌山県 | 40 | 福岡県 |  |  |